

井上明夫新聞～日田市議会だより～



新しい年が開け平成26年となりました。

一昨年の九州北部豪雨の復旧工事は、昨年後半からようやく目に見えて進んできましたが、農林関係など災害復旧が遅れている分野もあります。

ほとんどの場所は工事を発注済みなのですが今後も迅速な完了に向けて声を大にしていきます！

私自身はおかげさまで昨年5月まで2年間の議長の職務をまっとうすることができました。

今年はその経験を生かしながらさらに気合いを入れて、風通しの良い市政の実現をめざして頑張っていきます！！

臨時議会（11月に開催）の結果

パトリア日田を民間委託するための条例を制定!!

昨年9月議会で、市から提案されたものの結論が出ずに、継続して審査されていた「来年4月からパトリア日田の運営を、指定管理者に委託できる条例案」は、11月に開催された市議会臨時議会で賛成多数で可決されました。

この条例の目的は、「現在日田市が直営で行っているパトリア日田の運営を民間に委託することにより、行財政改革と業務の効率化を図るもの」とされています。

9月議会では「慎重に検討すべき」という意見が多く、継続審査となっていました。今回も「文化センターを改修してできる予定の複合文化施設（美術館と博物館）の管理運営と併せて検討すべきだ」などの反対意見が出ましたが、賛成多数で条例案が可決されました。

このまま市の直営を続けた場合、会館運営の専門職でない市の職員にできる事には、どうしても限界があります。また、長期的に考えると民間事業者が持つ創意工夫やノウハウなどを生かした運営を行うことにより、市民サービスの向上につながることを期待されます。

その一方で、市外の業者が指定管理者となり地元雇用につながらなかつたり、効率優先で市民サービスが低下するという事態もありうるので、議会としては業者の選定や今後の運営のあり方には目を光らせなければなりません。

